

2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部 フランス語圏文化学科 年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 リヨン第二大学
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年9月5日 ～2019年6月29日 出国日 2018年8月30日 最終帰国日 2019年7月4日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

生活している内に、現時点の未熟な語学力でアカデミックな学びに励むよりも、語学力を集中力に高めたいと思うようになり、最終的には語学学校に重点を置いてしまいました。学習院の授業で学ぶフランス語は、基本の文法は十分身につけていたのですが、実用的ではなかったのです。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

履修登録期間になっても、学部サイトにあまり情報が載っていないので、早めに大学の担当者に連絡して時間割を送ってもらうこと。

文法よりも単語や熟語を重点的に勉強しておくこと。できれば、フランス人と話す機会を作ること。基本の文法は二年次までの授業でかなりカバーできています。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

総合大学とはいえ、第2大学は主に人文系の学部とヨーロッパ系の文学科が多いので、日本に関わる講義は無いです。アジアに関わるものでは、東南アジアの地理に関わるの講義がありました。聴講のみでも受講でき、その場合はテストに追われる必要もないので、幅広い分野をかいつまんで学ぶこともできます。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

大多数の授業が行われる Bron キャンパスがかなり遠く、通学ルートも限られているので憂鬱でした。寮が 7 区だったのでまだ良かったのですが、5 区（旧市街寄り）の丘の上など、同じ Crous の寮でも 1 時間以上かけて通学している友人もいたので、履修するときにはなるべく Lyon キャンパスのものにしました。Crous の寮の立地は運次第です。

Resto U（学食）は美味しいとは言えませんが購買のカフェよりコストパフォーマンスが高いのでしばしば利用していました。学生証を持っていないと割引価格になりません。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

授業は週に 2 コマまで、授業外では CPU という格安の語学学校を案内してもらえました。どちらも語学のレベルによって分かれています。CPU はリタイアされた年配の方が中心のボランティアが教えている語学学校で、年間 60€ で通えます。最大週 3 コマです。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

大学側が用意するバディ制度などは無いです。初めは右も左もわからなかったので大変でした。ウェルカムデスクが 12 月上旬まで開いているのでそこで何でも聞けました。言葉がうまく話せなくても優しくかったです。Bron キャンパスの代表者はいい人でしたが、Lyon キャンパスの留学生向けオフィスは、フランス式のまったりした感じなので、並ぶことが多いです。イベントは、秋学期のはじめに留学生のみが参加するウェルカムパーティーがありました。参加したい学生には放課後にゲームをしたり料理をしたりする機会はありませんが大々的に教えてもらえるわけでは無いです。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

アロカシオンという家賃補助を受給していました。私の場合は毎月約 200€ 下りました。寮に住んでいる場合は、家賃から受給分を引いた金額を寮母さんが請求してくれるので、インターネットではなく寮の受付で毎月支払っていました。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

3 区と 7 区の境に当たる Guillotiere がリヨンで最も治安が悪いエリアです。大学から歩いて 5 分程の場所なので、正直言って大学周辺も治安は良くないです。なるべく近寄らない方がいいのですが、メトロとトラムの乗り換えの為に通る頻度が高い場所でもあります。

ホームレスや物乞いも大きな駅の近く程ではありませんが一定数います。一方で、トラムの駅が近くに二つあり、歩く距離が短く済むので安心出来ました。トラム内の治安は最悪ですが。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

日本と同じように情報が貰えると思わずに、すべてを確認した方がいいです。オフィスは閉室時間の15分前には閉まります。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Peupler et habiter la terre	
SLM(4)	
Economie japonaise et integration regionale en asie	
Art et culturel visual	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 410€ 、(日本円) 約 5万円

(3) 食事

自炊

(4) 大学までの交通手段、所要時間

Lyon キャンパス 徒歩/自転車/ Bron キャンパス その他 (トラム)、計 30分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

Lyon キャンパス併設の寮だったのでかなり便利でした。Bron キャンパスは誰ももがなぜあんな郊外に作ったんだと思う程遠いです。巨大な Centre Commercial が隣にある位田舎にありますし。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 、(日本円) 約 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機、(日本円) 約 16万 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 、(日本円) 約 円

※宿舍費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

クレジットカード／現金

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

為替手数料がかかります。高いです。でも必須なのでマイルやポイントが貯まる学生カードを2枚以上持っていく事をお勧めします。

現金は必ず日本で両替してください。現地はレートがとても悪いです。

(5)「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳
30万円を生活費に充てました。主に家賃と食費です。

5. 保険について

(1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険

(2) 保険料

117,190円

(3) 加入した保険の種類、内容

t@biho、ネット留学保険

(4) 感想、良かった点・悪かった点

ネットで加入できるので割安です。他者は数万円高かったのをこちらにしました。補償内容もベーシックなものです。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／航空便

(2) 持って行って良かったと思う物

ヒートテック、生理用ナプキン(日本製が一番良い)、圧縮袋、百円均一のハンガーやピンチハンガー(捨てて帰る)、ボールペンなどの文具(日本製は安くて高性能、フランスはノートの種類が少なく高いです)、電子辞書、コンタクト、ほんだし、鶏がらスープの素、トイレにスタンプ、洗い流せるトイレブラシ

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

シャンプーは水が違うので必要ありません。ラーメンなどの日本食は売っていますからかさばるだけです。旅行に持っていくようなケア用品とインスタント食品は初めの数日分あれば大丈夫です。

(4) 持って行けば良かったと思う物

日本食の調味料を最低限。醤油やみりんは特に使いました。

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

学校とアルバイトです。暇な時間はいろいろなカフェに行きました。外食はお金がかかるのであまりしませんでした。パン屋開拓も楽しかったです。

(2) 週末

土曜は毎週働いていました。日曜は店が開いていないので街を歩くか、開いている数少ないスーパーに行くくらいでした。たまに夜行バスで旅行に行きました。

8. 後輩へのアドバイス等

意外とフランス人と関わる機会が無いので、勇気を持って頑張ってください！初めはばたばたしたり先の長さに寂しくなったり気持ちも不安定になりやすいですが、そんな時は日本人の友達と愚痴りついでにカップ麺でも食べましょう。同郷と支えあうのも長い留学生活では必要な事と思います。あくまでも無理をせずに楽しんでくださいね。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。